

自然の家だより

令和5年
5月10日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email:gishizen@he.mirai.ne.jp URL: https://gikyobun.or.jp/gishizen/

「雑草という名の草はない」

これは、「日本の植物学の父」とも呼ばれる植物学者、牧野富太郎（1862-1957）の言葉です。彼は今年度上半期、NHK朝の連続テレビ小説『らんまん』の主人公のモデルにもなっています。

彼が名前を付けた植物は1,500種以上もあり、新たに発見した新種の植物もたくさんあります。今回のたよ
りでは、彼が名前を付けた植物の中でも身近に見ることのできる「ハルジオン」を紹介します。

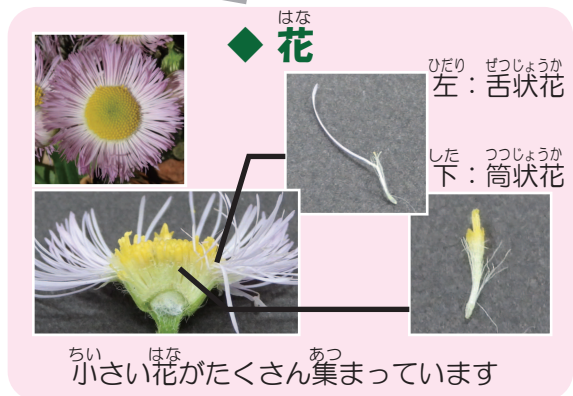
ハルジオンってどんな草？

ハルジオンは「春に咲くシオン」という意味で名付けられました。4～6月ごろに白色やピンク色の花を咲かせ、道端など身近な場所で見られるキク科の植物です。



ハルジオンってどんな草！

ハルジオンの特徴は……



どんな草か食べてみた

ハルジオンは食べることができるということなので、おひたしにして食べてみました。

★ 作り方 ※ハルジオンを採集するときは、茎がやわらかく、手で簡単にちぎれるくらいの物を選びましょう。



①葉と茎を分けます。

②たっぷりのお湯に塩を入れてゆで、水にさらします。今回は、茎は4分、葉は2分ゆでました。

③水気を取り、味付けをしたら完成。



ハルジオンは、カイワレ大根のような味がしたよ。身近にあるいろいろな草花を調べてみよう。食べるために採集する場合は、大人の人と一緒に活動してくださいね。